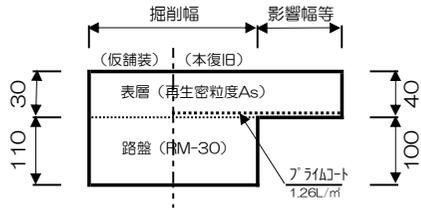


市道占用工事舗装復旧断面参考図（車道）

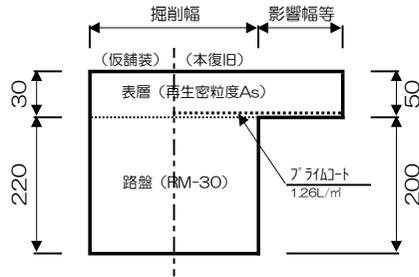
舗装復旧は、原則として現況舗装構成と同等以上とするが、道路占用許可申請時に現況舗装構成が不明である場合の参考としてください。（別図4）

■アスファルト舗装

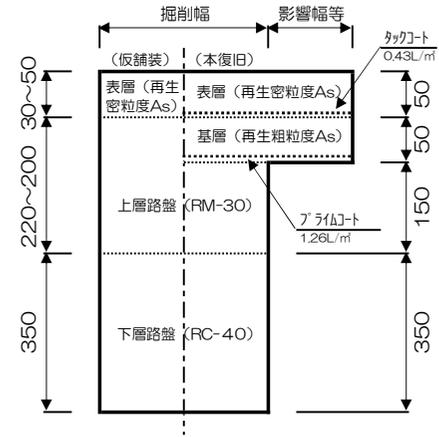
① 舗装幅員4.0m未満の道路



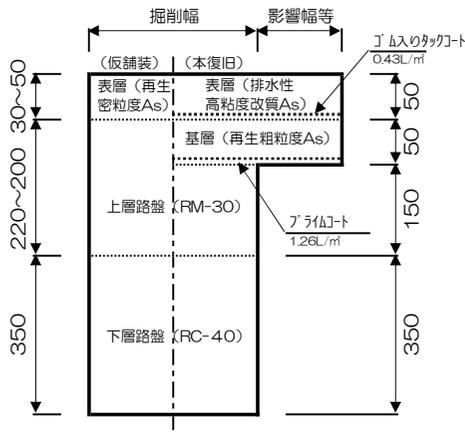
② ①及び③以外の道路



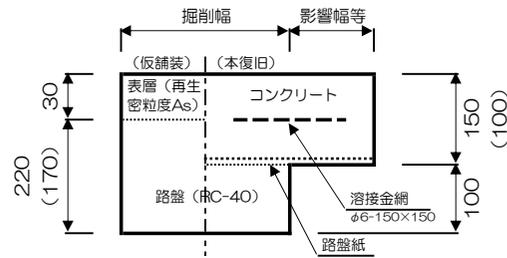
③ 片側2車線以上の道路



■排水性アスファルト舗装



■コンクリート舗装



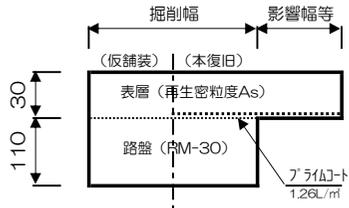
※管理用車両や軽重の一般車両が通行する場合には、コンクリート厚さを10cmにすることができる。
 ※コンクリート舗装の厚さは、現場条件等により道路管理者と協議すること。目地間隔は5~8mを標準とする。
 ※コンクリート舗装については、粗面仕上げ（ホウキ目等）を標準とする。

市道占用工事舗装復旧断面参考図（歩道）

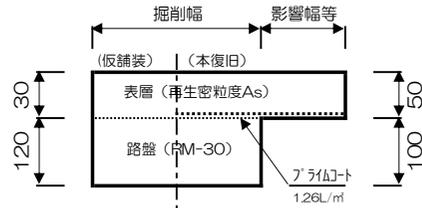
舗装復旧は、原則として現況舗装構成と同等以上とするが、道路占用許可申請時に現況舗装構成が不明である場合の参考としてください。（別図5）

■アスファルト舗装

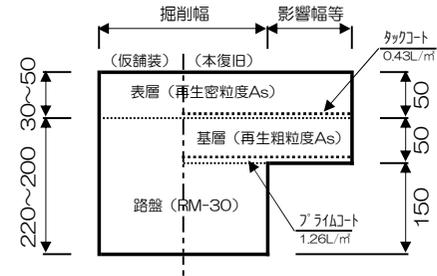
① 車両乗り入れが無い場所



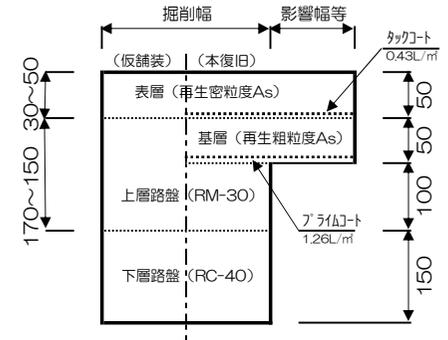
② 一般宅地の出入口等（乗用車・小型貨物自動車）



③ 店舗、事務所、マンション等の出入口、普通貨物車が出入りする店舗・事務所等の出入口（乗用車・小型貨物自動車・普通貨物自動車(6.5t以下)）

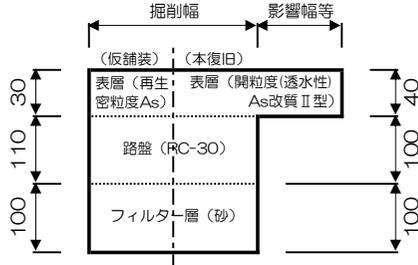


④ 給油所、工場、倉庫等の出入口（中型及び大型貨物自動車）



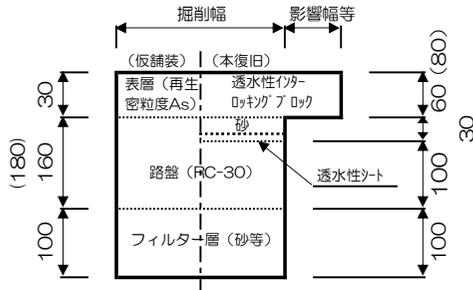
■透水性アスファルト舗装

① 車両乗り入れが無い場所



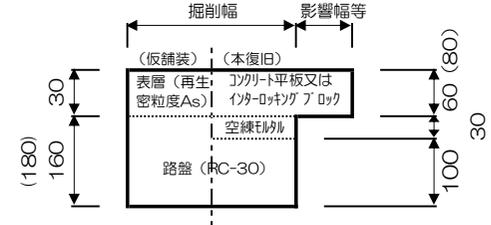
※車両乗り入れがある場合の復旧断面については、通常のアスファルト舗装の復旧（上記②～④）に準じるものとする。

■インターロッキングブロック舗装（透水性）

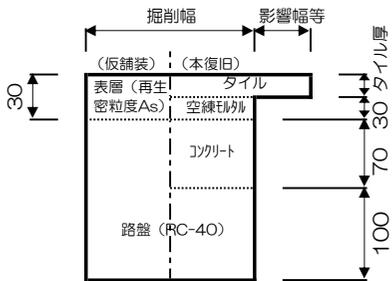


※車両の出入口（乗用車・小型貨物自動車）については、ブロック厚を80mmとし、ブロックの破損、沈下等に対して必要な措置を講じること。
※影響幅等について、ブロック舗装の端部は、ブロック本体を切断加工することなく、ブロック目地に合わせて敷設するものとする。

■コンクリート平板舗装
インターロッキングブロック舗装（非透水性）



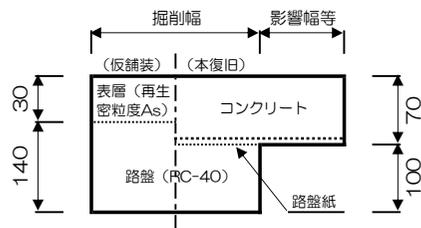
■タイル舗装



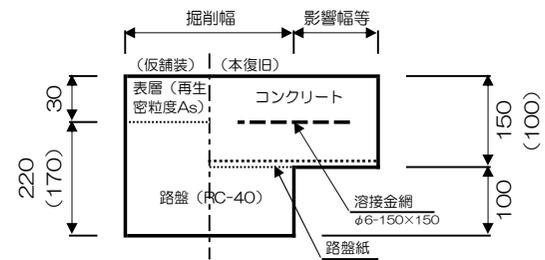
※影響幅等について、タイル舗装の端部は、タイル本体を切断加工することなく、タイル目地に合わせて敷設するものとする。

■コンクリート舗装

車両乗り入れが無い場所



車両乗り入れ場所



※管理用車両や軽荷重の一般車両が通行する場合には、コンクリート厚さを10cmにすることができる。
※コンクリート舗装の厚さは、現場条件等により道路管理者と協議すること。目地間隔は5～8mを標準とする。
※コンクリート舗装については、粗面仕上げ（ホウキ目等）を標準とする。